

令和6年度 木次小学校の教育

学校教育目標：ふるさとを愛し 心豊かに 互いに高め合っていく 子どもの育成

地域の願いを活かす木次中学校区のめざす子ども像（①ふるさとに愛着をもち、多様な他者と進んで関わる子ども②心身ともに健康で、しなやかさとたくましさのある子ども③自ら判断し、生き生きと表現する子ども）をふまえる地域の教育力を活かすくひと・もの・ことく ことども園・中学校・木次町内小学校との連携を活かす

めざす子ども像

知力
じっくり考える子

勤労
進んではたらく子

友愛
あたたかい心で
助け合う子

剛健
たくましく
がんばる子

経営の重点

「確かな学力」の育成

- 授業力の向上～児童が主体となる学習～
- ICT機器を活用した効果的な学習の推進
- 地域と連携・協働した「『夢』発見プログラム」「ふるさと教育」の推進

「豊かな心」の育成

- 一人一人を大切にする人権・同和教育と特別支援教育の推進
- 基本的な生活習慣の定着
- 自尊感情を高めるための個別指導、集団づくり
- 「自立への基礎」を大切にした指導の充実
- スピード感があり、積極的な生徒指導の展開
- こども園、中学校、高校との連携

「健やかな体」の育成

- 体力向上の取組の推進
- 安全教育の充実
- 家庭・地域と連携した生活習慣づくり